［連結］

１.概況

【事業環境】

当中間期における当社グループを取り巻く事業環境は、米国において、サブプライム問題に端を発する金融・資本市場での信用収縮懸念の影響や住宅市場の調整などにより不透明感が高まりましたが、欧州での持続的成長や、中国を中心とするアジア地域の力強い成長に牽引され、引き続き堅調に推移いたしました。国内経済も、原材料価格の高騰が引き続き懸念されるものの、個人消費の緩やかな回復や輸出の好調持続などにより、総じて堅実なペースで推移しております。

ＩＴ投資については、期前半でのデバイス分野の在庫調整などの影響や米国での景気減速懸念を受け一時的に慎重な面が見られましたが、デジタルＡＶを中心に需要が拡大基調をたどる中、デバイス分野の在庫調整が一段落しつつあるほか、企業収益の拡大を背景とする成長へ向けた設備投資が依然堅調で、全体としては底堅く推移しております。

当社グループは、今年度もさらなる「成長とリターンの拡大」を目指してまいります。「フィールド・イノベーション」を核に、「ＩＴソリューション」からよりお客様の業務に深く関わる「ビジネスソリューション」へ事業領域の拡大を進め、製販一体化の推進や事業構造改革、グローバルなビジネス展開を加速していきます。当社グループ自身が、「フィールド・イノベーション」を実践することにより、お客様への提案力を強化し、豊かで活力あるネットワーク社会づくりに貢献できるグローバルな企業として、お客様や社会から信頼されるよう一層の自己革新を図ってまいります。

【中間期の概況】

（ご参考）

	2006年度 中間期（2006年4月1日～2006年9月30日）	2007年度 中間期（2007年4月1日～2007年9月30日）	前年同期比	2007年度 中間期内訳	
				会計方針変更影響	会計方針変更影響除く
	〈7.8%〉 億円	〈6.4%〉 億円	億円	億円	〈6.6%〉 億円
売上高	23,623	25,131	1,507	▲ 42	25,173
営業利益	506	439	▲ 67	▲ 32	471
（営業利益率）	（ 2.1% ）	（ 1.7% ）	（ ▲ 0.4% ）		（ 1.9% ）
経常利益	376	299	▲ 77	7	292
特別利益	－	136	136	－	136
特別損失	－	▲ 253	▲ 253	▲ 250	▲ 2
税引前当期純利益	376	182	▲ 194	▲ 243	425
法人税等	158	211	53	▲ 66	278
少数株主利益	69	63	▲ 6	▲ 6	69
当期純利益	148	▲ 93	▲ 241	▲ 170	76

注）〈 〉内添字は前年同期比増減率

【第２四半期の概況】

（ご参考）

	2007年度 第２四半期（2007年7月1日～2007年9月30日）	前年同期比	2007年度 第１四半期（2007年4月1日～2007年6月30日）	前年同期比
	〈6.9%〉 億円	億円	〈5.8%〉 億円	億円
売上高	13,463	868	11,668	639
営業利益	409	49	29	▲ 116
（営業利益率）	（ 3.0% ）	（ 0.1% ）	（ 0.3% ）	（ ▲ 1.0% ）
経常利益	264	▲ 48	34	▲ 28
特別利益	37	37	98	98
特別損失	▲ 3	▲ 3	▲ 250	▲ 250
当期純利益	54	▲ 87	▲ 147	▲ 154

注）〈 〉内添字は前年同期比増減率